

COVID-19感染症の教訓から学ぶ 新興感染症への「備え」

◆日時・開催方法

ライブ配信

2021年5月16日(日)13:00-16:00

オンデマンド配信 (ライブ配信後から視聴できます)

2021年5月16日(日) – 6月16日(水)

◆講師

古宮 伸洋先生(日本赤十字和歌山医療センター 感染症内科部長)

これまでの国際救援活動の知見を生かし、感染症を専門とする医師として、1年前のクルーズ船集団感染から現在まで継続して活躍されているご経験をふまえ、新興感染症に対する初動体制づくりの実際とともに今後の対応の在り方についてご講演いただきます。

須川 真規子先生

(公立陶生病院 感染制御部 感染制御室室長 感染症看護専門看護師)

感染症看護専門看護師の視点から捉えた、医療機関における感染症対応の実際とともに課題や今後の備えについてご講演いただきます。

武用 百子先生(大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 教授)

精神看護専門看護師としてCOVID-19禍での看護職者のメンタルヘルス支援の見地から何をすべきか、不調者にどのように関わればよいかについてご講演いただきます。

* 一人ずつご講演をいただいたのちに、総合討論を行う予定です。

【お申し込み方法・お問い合わせ先】

- ◆本セミナーは、医学系動画プラットフォーム「Medical Prime」にて実施いたします。
- ◆ご参加を希望される方は下記のURLまたはQRコードより、Medical Primeにアクセスしてください。
- ◆Medical Primeに掲載されている、本セミナーをクリックしていただき、事前参加登録をお願いいたします。(参加登録にあたり、新規会員登録とログインをお願いいたします)。
- ◆参加登録期間：2021年4月20日(火)～6月14日(月)
- ◆参加費：会員 3,000円 / 非会員 5,000円(クレジットカード決済のみ)
※決済完了後のお取消し及びご返金は理由の如何に関わらずお受けいたしかねます。
- ◆お問い合わせ先 災害看護教育活動委員会 教育セミナー担当
saigaikango2018@gmail.com

